

10月30日(水) 本年度第17回(通算2703回)

## 「新入会員卓話」

担当/プログラム委員会

12時30分～釧路プリンスホテル

### ■メイクアップ

- ・10/19 佐渡 正幸君、平井 昌弘君、北川 健二君、萩原 昭博君、多田 洋平君、石井 東洋彦君  
小山 義雄君 (釧路北RAC)

### ■出席報告【会員総数66名 免除7名 出席計算に用いた会員数66名】

出席者 33名 本日の出席率 50%

### ■ニコニコ献金

- ・小野寺 英夫君、佐渡 正幸君……工藤君、大澤君本日の卓話よろしくお祈いします
- ・高橋 貢君……「新入会員卓話」よろしくお祈いします
- ・坂入 信行君、中村 祐昭君……工藤君、大澤君入会おめでとうございします。本日の卓話頑張て下さい
- ・東海林 均君……先週の商業高校での例会無事に終わりました。皆様ありがとうございしました
- ・松田 信明君……皆様お元気ですか？お久しぶりです
- ・迫田 武君……お久しぶりです

### ■会長挨拶

《小野寺会長》



みなさんこんにちは。

「ロータリーの目的」の第1項に、「知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること」とあります。

新しく北ロータリークラブの仲間として迎えました工藤君、大澤君の今日の卓話を聞くことにより、お二人の人となりを少しでも知ることができればよいと思

います。

両君が会員の皆様との親睦をとおして北ロータリークラブにしっかりと根を張って活躍してくれることを望みます

### ■幹事報告

《佐渡幹事》



・釧路北RACの11月例会の案内及び10月の例会報告書を回覧いたします。

・根室・別海RCより10月の会報及び浜中RC・根室RC・別海RCより11月のプログラムが届いておりますので、回覧いたします。

・ロータリーの友11月号が届いておりますので、パーソナルボックスに入れておきます。

・11月13日の職場訪問例会、11月20日の新入会員歓迎会、11月30日のIDスポーツ大会については、改めて出欠確認を取らせていただきますので、ご協力の程よろしくお祈いいたします。

・11月のロータリーレートは、1ドル100円です。

## 新入会員卓話



坂入プログラム委員長

こんにちは今年度プログラム委員長をおおせつかりました、さかいりで御座います。

本日は今年度2回目の「新入会員卓話」であります前回、8月に妹背会員、山本会員、鈴木会員の卓話をお願いして、それぞれの個性を垣間見た卓話であったと思います。

今回もまた、新しく釧路の有能な企業戦士がこの北クラブに、加わって頂き、また、クラブの財産が誕生した訳です

それでは、ご紹介させていただきますお一人目が8月23日に理事会の承認を得、9月4日に入会されました本間弘人会員推薦、推薦カンセラー田中会員の大澤恵介君、お二人目が同じく8月23日の承認、9月4日入会こちらも本間弘人会員推薦、推薦カウンセラー佐渡幹事の工藤健司君です。

新しく入会して頂いた、2名が1日でも早く当クラブの会員の皆様に溶け込み、知って頂く為の新入会員の為に儲けられた例会であり、新入会員の登竜門でも有りますお一人の持ち時間はご自身を分って頂くには足りないとは思いますが、有意義に使って頂き、ご自身をしっかりと皆様にアピールして頂ければと思います。

私の好きな言葉に一期一会、と言う皆さんご存知の言葉があります。最近また一つ好きな言葉が増えました。『刎頸の友』と言う言葉です。友として信じた友人であるならば、その友にたとえ首を刎ねられたとしても悔いは無しと言う言葉です。お二人に取って、皆様に取って、この釧路北クラブが永遠の良き仲間、そうした友を作る場面になる事を願いお二人をご紹介させていただきます。

それでは、大澤会員、工藤会員の順でご登壇願ひ、卓話を願ひます。では、宜しくお願いします



大澤恵介君

皆様こんばんは。

この度釧路北ロータリークラブに入会させていただきます大澤恵介と申します。どうぞよろしくお願い致します。私は(有)おおさわプランニングという内装工事や住宅リフォーム、店舗改修を行う会社を営んでおります。そのほかに(株)サンガといいましてオリエンタルプラザで飲食店を2店舗経営する会社と釧路市議会議員をさせて頂いております。釧路生まれ釧路育ちでありまして、普通に小学校、中学校と卒業し釧路北高校に進学いたしました。しかしながら高校二年の春休みにちょっと悪いことをしました所停学処分になりました。うちの父は厳しい人間だったので停学明け、学校に通い続けるには4つの約束を守れと迫られまして、反抗期だったのか親からの独立心が強かったのか親の言うことを聞くくらいなら辞めると決意しまして、翌日自ら退学届けを学校に出しました。

辞めたからには働かなくてはと思ひまして、当時知り合いがいた石田工務店という会社にお問い合わせに行きましたがもうすでに若い人が2、3人いるとのことでホリゴメさんという設備屋さんを紹介されました。そのホリゴメさんという設備屋さんに行ってみますとまたうちは若い人が2人いるから内装屋さんを紹介するといわれ、たらい回しにされて今度は内装屋へ行きました。その内装屋の(株)アートピアという会社で11年間内装職人として働きましてその後独立、現在に至っております。(株)サンガにつきましては内装業の関係上オリエンタルプラザの仕事が欲しくて、営業に行っていましたら仕事欲しいなら店を営めればと言われて始めたのがきっかけで現在はスナックとダーツバーを営んでおります。

2005年に機会があり釧路青年会議所に入会させて頂き2011年には理事長も務めさせて頂きました。そんな活動もあってか昨年度市長選挙と同時に行われた市議会議員の補欠選挙に出馬させて頂き無投票で当選となり、現在務めさせて頂いております。趣味は多趣味とよく言われるのですが、スポーツや釣りなどが好きで、夏はゴルフにサッカー、冬はスノーボードにホッケーと行っています。現在二回目の嫁と小学校5年生の娘と三人で暮らしています。

北クラブに入会するきっかけは、JCでもYEGでもスポンサーであった佐渡幹事からのお誘いがあったからです。私の後援会幹事長も務めて頂いているので返事はYESしかありませんでした。私の人生の中でJCという活動は本当に色々な事を学ばせて頂きましたし、いろんな経験もさせて頂きました。私が北ロータリークラブに入会させて頂いて何ができるかは分かりませんが、自分なりに一生懸命頑張って参りたいと考えておりますので皆様どうぞよろしくお願い致します。



工藤健司君

#### ■ 社業の概要

私は現在芦野を本社にしております(株)鈴木設備工務店に勤務しております。

事業の内容は、一言で言うと、水道工事、及び管設備工事となります。水道工事とは、道路や敷地内を掘削し水道管を敷設する工事の事をいい、管設備工事とは主に建築物内の、給排水や便器などの衛生器具、冷暖房や換気・空調設備の事を言います。

これらの工事を主な生業（なりわい）としていますが、本年は当てはまりませんが、近年は公共工事や大規模物件の減少により以前の売上規模を確保することが困難となってきていましたので、もともとの得意分野の延長である、住宅の水回り（システムキッチンやユニットバス・洗面化粧台など）のリフォーム工事ですとか、下水道が無い地域での大小規模の排水処理施設などの工事の受注によりここ10年くらいの間は何とか売り上げを減らすことなく経営を続けております。

#### ■ 私の概要

私は1972年9月12日に白糠出身の父と神奈川の鎌倉出身の母の長男として横浜市で生を受けました。その後3歳で父の実家のある白糠町に移り住み、数ヶ月後音別町に転居しました。

父は、横浜市で公務員をしておりましたが、実家の家業である白糠の山田水道機工という会社の創業者である兄に呼び戻されまして家族で移り住んできたわけです。山田水道機工の音別営業所を立ち上げるため、家族で音別町に移り住みました。

幼児期、小学生、中学生時代を音別町ですごし、高校は北陽高校を卒業いたしました。

高3年間を相当漠然と過ごしたため、当然、就職の斡旋も受けられず、何となく父と同じ会社に就職をさせていただきました。そのご23年間、現在の職業に従事しております。

現在私は41歳、住まいは光陽町、家族構成は、妻と娘2人の4人家族とメスの柴犬1匹という事で、家庭内勢力図は皆さんの御想像の通りとなります。昨年まで在籍した音別町の商工会青年部と釧路JCを卒業した後も、本年は、ロータリークラブの他、商工会議所青年部、くしろザンギ推進協議会、町内会、光陽小学校のPTAと学校運営協議会委員等、最近妻は「パパは家に男がいないから、男を求めているんな所に入ってるんでしょ？」なんてたわけた事を申しております。

#### ■ロータリーとの出会い

以前、釧路調剤薬局の田中さんにご紹介いただいた通り、父も昭和55年に音別RCが誕生した際のチャーターメンバーとして現在も在籍しております。子供の頃から音別クラブのクリスマス会などに参加し、大の大人というかオッサン達が手をつなぎ「ロータリー・ロータリー」と歌を歌う一見異様な光景には免疫はありましたが、まさか自分も加入するとはゆめゆめ思ってもいませんでした。

私は33歳より、仕事先で出会った方からご紹介いただき、(社)釧路青年会議所へ入会させて頂いておりました。田舎者で無知な私は、以前より音別町で加入していた商工会青年部とさほど変わらない感覚ですぐ入会を決めました。昼夜を問わずの活動に最初は自信を喪失しました。でも多くの仲間との出会いに励まされ、昨年卒業時には副理事長までさせて頂きました。

最初にお誘いいただいた、田中先生とは、愛国のお店を新築された時に、設備工事を担当させて頂いた事が御縁で、とある末広のスナックでお会いした際に入会をお誘いいただきました。その時は「青年会議所を卒業したばかりで、会社の籍もかわったばかりですので、早くても来年の入会ということで宜しくお願いします。」とお話していたのですが、さすが組織力。入会の意思がある事を、日頃お世話になっている、中島谷さん、本間さんと歴代のJCの番長、もとい、理事長に伝わり、委縮したところに、佐渡幹事のトドメの一撃が加わりまして、入会に至るわけであります。しかも一緒の入会の大澤さんもこれまたJCの番長ということで、この先が思いやられるわけでございます。

#### ■山田水道？鈴木設備？

さて、冗談はさておき、私の仕事について話を戻しますが、私は高校を卒業後すぐに、白糠の山田水道機工という会社に就職をいたしました。入社したての頃はすぐさま現場で穴掘りや重機の運転、新築住宅の配管工事などを3年間続けました。その後、創業者の息子であり、現専務である山田圭祐という従兄弟（現在白糠RCの会長）が修業先から戻る事を機会に、私から申し出て、札幌の建築設備関連の専門学校に行かせていただきました。

2年間札幌で専門学校に通い、金曜日に白糠に帰り、土曜日・日曜日に現場で作業し、日曜日の夜行で札幌に戻り月曜日からまた授業という生活を2年間続けました。この学校はもう廃校になってしまったのですが、東京以北で唯一の建築設備の専門コースという事で、現場では学べない流体力学や熱力学などと、実際の現場とをリンクさせて学べる貴重な2年間でした。23歳で卒業し、釧路に帰るわけですが、現場での作業・学校で専門知識を習得しましたので、以後現場の管理経験を積むために、北海道の業界では最大手の池田暖房工業の道東支店にお世話になり、法務省の総合庁舎、勤医協の労健ひまわり、阿寒鶴雅の改修工事、考仁会の

星ヶ浦労健施設、白糠町給食センター、音別国保診療所、北病院などなど、釧路では大型の物件を数多く現場管理させていただきました。池田暖房工業さんとは今でも仕事のやり取りがありますが、30代に入り、主に自社の工事に携わるわけです。この頃から、釧路市を中心とする市町村合併が取り沙汰される様になります。白糠と音別を基盤とする山田水道機工もいつまでもお山の大将で仕事をしていられなくなると戦々恐々としていたわけですが、そのころに縁あって、現在の勤務先である鈴木設備工務店の経営を任される事になりました。音別町は合併後、山田水道機工の独壇場ではいられなくなりましたし、白糠町は合併しませんでした。緊縮財政で工事発注が極端に落ち込みました。しかし経営規模は急激に下げられない部分もありましたので、一定の売り上げ確保には大変助かりました。

### ■私の仕事

これまでお話した通り、私の仕事は主に建築設備・水道設備工事業なのですが、建築設備工事は建築がわからないと施工できませんし、水道工事は土木工事に分類されます。よって、私は国家資格として、管工事と土木工事の施工管理技士という資格を取得しましたが、私の職業は本当に範囲が多岐にわたります。それゆえに日々技術を研鑽しないとなりませんし、経営者としても常に現場主義でいえないとと考えています。まあ、ずっと技術畑にいますので、現場が大好きな部分もあります。経営者の立場でありながら、そっちに逃げてるのかなあ、という反省はもちろんしながらではありますが・・・。

### ■私の目標

私は人間にとって贅沢で幸せな事というのは、地域の中で不自由なく暮らせる事だと思っています。

そばを食べるならここ。肉を買うならあの店。床屋はあそこ。スーツを作るならだれ。建築屋さんはどこ。お花を買うならその店。昔は皆さんそんな感じだったのではないのでしょうか。お客もお店もみんな顔なじみで「あ一何丁目の何々さんね」的な関係。これは本当に贅沢な事だと思います。

私はこの社業を通じてより多くの方の「馴染みの工事屋」を目指しています。声を掛けやすく、「あいつの仕事かどうかわかんけど、まず呼んでみるか」的な具合にお声がけいただく。で、お客様が「うちの水回り、設備周りは、全部あそこによって決めてるんだよ」とお客様も誇りに思ってくれる業者でありたい。信頼されるから、余計に日々研鑽し、しっかりした仕事をする。それによって、この分野でお客様に贅沢で安心な気持ちになっていただく。そんな設備業者を目指して仕事をしています。

多くの先輩やすばらしい経営者が集まるこの北ロータリークラブで更に多くをご指導いただきながら、より目標に近づける人間になっていきたいと思っておりますので、今後もよろしく願いいたします。